

稲作情報 No. 8

【生育の状況】

- 本年の出穂期は平年に比べ3日程度早まりました。

【品質向上のポイント】

- 品質を確保するため早期落水を防止し、飽水管理の徹底により登熟向上に努めましょう。
- 出穂後の積算温度と籾の黄化程度を確認し、適期収穫を行いましょう。

1 管内の水稻出穂状況 ～3日程度早い～

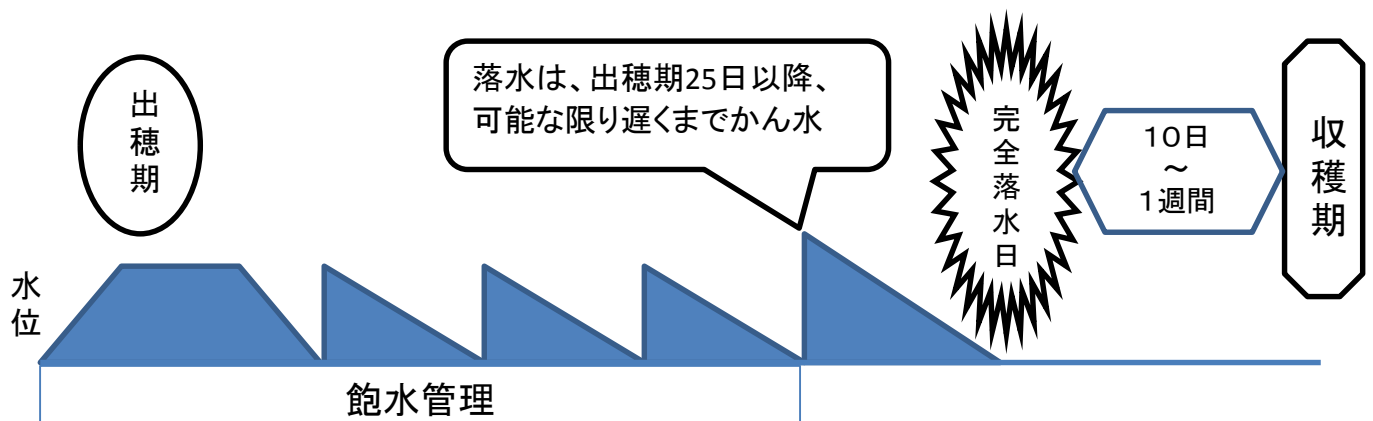
- 南魚沼地域の出穂始期・盛期および終期（品種・地域総計）

始期	盛期	終期
8月1日	8月5日	8月10日

2 品質向上のための水管理 ～稲に必要な土壌水分を維持しましょう～

- (1) 後期栄養の維持と玄米品質の向上を図るために、田面乾燥やひび割れを起こさないよう飽水管理を行い、土壌水分を維持しましょう。
- (2) 根腐れを起こしやすい場合は、長期の湛水を避け、入水時はやや浅水とし、こまめなかん水を繰り返しましょう。
- (3) 落水期は出穂後25日以降とし、用水からのかん水が可能な期間の終期には十分湛水して可能な限り遅くまで土壌水分を維持しましょう。
- (4) 稲体からの急激な蒸散が懸念される異常高温・フェーン、台風による強風等が予想される場合は速やかにかん水し障害の発生防止に努めましょう。
- (5) 台風等により湛水した場合は、速やかに落水し飽水管理に移行しましょう。

- 出穂期から収穫期の水管理イメージ



3 適期収穫について

- (1) コシヒカリの収穫適期は気温が高く推移すると見込まれることから、早まると予想されます。特に刈り遅れに注意しましょう。
- (2) 収穫適期は、黄化した籾の割合が85～90%になった頃です。
- (3) 早刈りの状態では青未熟粒が多く、刈り遅れると着色粒・胴割粒が多くなります。高品質米とするために、適期刈り取り作業を実施してください。

□ 地域・品種別の出穂期ごとの収穫適期の見込み(8月22日現在)

地域	品種	出穂期	収穫適期
南魚沼市	五百万石	7月28日	9月4日
	コシヒカリ	8月1日	9月10日
		8月10日	9月21日
湯沢町	コシヒカリ	8月6日	9月18日
		8月10日	9月23日
		8月15日	9月30日

○8月21日までは本年の気温データ、8月22日以降は平年の気温データを使用。

- ・出穂後の積算気温を活用した収穫適期のめやすはコシヒカリで1,000℃、早生では975℃です。しかし、登熟後半が高温条件となって籾水分の低下が早く、立毛胴割れの発生が懸念される場合は、収穫開始のめやすをコシヒカリで950℃程度、早生で925℃程度で50℃(2日)程度早めましょう。
- ・南魚沼市は城内開発センターのデータを、湯沢町はアメダスデータを使用。
- ・判断に迷う場合は、JAまたは普及指導センターへご相談ください。

南魚沼地域振興局農林振興部普及課 作物担当
電話 772-3337/FAX 772-2612